

土木建設業からの農業参入 (株式会社 山富士産業)

＜法人の概要＞

所在地：群馬県高崎市我峰町 166－1

設 立：昭和 46 年 11 月

資本金：2,500 万円 売上高：70,000 万円（平成 27 年）
（うち農業：1,300 万円）

役 員： 4 名（うち農作業従事 1 名）

従業員数： 34 名、うち農業従事者 3 名

経営面積： 5ha 営農作物：ハウレンソウ、ナス

農業開始時期：22 年 10 月



ハウレンソウの栽培地



ハウレンソウの栽培地

＜農業参入に至った経緯・動機＞

- ・ （株）山富士産業は公共事業の減少に危機感を強め、雇用の維持を図っていくための方策を模索していたところ、旧知の農業法人から農業進出を勧められた。現有の機械車両等が活用できること、安定雇用が図られること等のメリットがあることから農業への参入に踏み切った。

＜農業参入することを決めてから営農開始まで＞

- ・ 改正農地法の適用で、近隣の遊休農地 50a を賃借し平成 22 年よりハウレンソウの試験栽培をスタート。農地確保、作物選定、機械購入等すべて自社にて行った。準備期間中には農業専従者 2 名を農家へ実地研修に派遣しノウハウを学んだ。機械設備等の購入資金を支援していただきたと考えたが、適当なものがなく、非常に苦労した。

＜営農開始から現在まで＞

- ・ 平成 23 年度より出荷をスタート。ハウレンソウの生産を中心に行ってきたが、平成 27 年度より夏場の農地利用を考慮し露地ナスの生産も開始した。主たる取引先の大手スーパーに加え、ＪＡへの出荷も開始。
- ・ 地域社会との共生を目指しており、現耕作地のほとんどは地元地域の耕作放棄地である。高崎市農業公社・農業委員会・市農林課より耕作放棄地のあっせんを受けたケースもある。繁忙期には地域の主婦・高齢者を雇用している。

＜今後の農業経営の展開方向＞

- ・ 耕作面積 20ha を目指しているが、収穫時の労働力が規模上限を決定しているため、人材が揃わず思うように規模拡大が進んでいないのが実情である。新規作物として、ナス・タマネギを導入し、農地の周年利用を推進している。他の作物についても試験農場で栽培を行い、研究中である。
- ・ 加工等の６次産業化も長期的には視野に入れている。首都圏近郊という立地を活かし、周年で青果供給できる体制を構築していくことが重要であると認識している。

＜今後農業に参入しようとしている法人へのアドバイス＞

- ・ 農業への参入を検討する際は、まず最初に販路の目星を付けることが重要。



ハウレンソウの栽培地



ハウレンソウの栽培地